

科名 耳鼻科

対象疾患 唾液腺癌

プロトコール名 HER+DOC2回目を以降

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓						
2	点滴注	側管	ハーセプチン注 注射用水 生食	6mg/Kg 7.2mL 250mL	初回90分。以降忍容性があれば30分。 ただし、初回にインフュージョンリアクションあれば 2回目60分。以降忍容性があれば30分。	↓						
3	点滴注	側管	デキサート 生食	6.6mg 50mL	30分かけて	↓						
4	点滴注	側管	ネオレスタール 生食	10mg 50mL	30分かけて	↓						
5	点滴注	側管	ドセタキセル 生食	70mg/m ² 250mL	60分かけて 壊死性抗がん剤	↓						

★1クール=21日

~MEMO~

催吐レベル2(10%以上30%未満)

<ハーセプチン>

初回8mg/kg、2回目を以降6mg/kg。初回90分で忍容性があれば2回目を以降30分。ただし、初回にインフュージョンリアクションあれば2回目60分。以降忍容性があれば30分。

禁忌:アンスラサイクリン系との併用(心毒性の増強)

初回投与の40%にインフュージョンリアクションが認められる。投与開始後2時間は慎重に観察

三か月毎に心エコーで心機能を評価

最終投与から8日以上経過した場合は初回投与量(8mg/kg)より再開する。

<ドセタキセル>

調製時、完全に溶解、混和したことが確認できるまで緩やかに混和操作を繰り返すこと。

初回、二回目まではアレルギーの出現に注意。

投与開始から10分間はベッドサイドを離れない。

薬剤の特徴により1mL=20滴とならないため滴下数を1.5倍にすること。

(1hrで滴下する場合126滴/分)